

下田の街は、我等の姿、美しい街をつくりましょう

広報しもた 4

2021
No. 744

主な内容

・令和3年度施政方針・予算概要

下田公園上空からまちを望む

(ドローン撮影)

時代の流れを力に つながる下田 新しい未来

令和3年度

施政方針 予算概要



市政の方針

今年 は 下 田 市 制 50 周 年 に 当 たり ます。こ の 記 念 す べ き 年 を 初 年 度 と す る 今 後 10 年 の 本 市 の 方 向 性 を 示 す 新 た な 指 針 で あ る 第 5 次 下 田 市 総 合 計 画 を 策 定 し ま し た。市 民 委 員 や 有 識 者 な ど か ら な る 審 議 会 で の 真 剣 な 議 論 を 経 て、そ の テ ー マ を「時 代 の 流 れ を 力 に つ な が る 下 田 新 し い 未 来」と し ま し た。

新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス に よ る 社 会 構 造 の 変 革 は、ま さ に 劇 的 と い う レ ベ ル で す。こ う し た「時 代 の 流 れ」を し つ か り つ か ん で 力 に 変 え、そ し て、多 様 な 主 体 と「つ な が る」こ と で、こ れ ま で と は 全 く 次 元 の 異 な る「新 し い 未 来」を 希 求 す る、と い う も の で す。

今、リ モ ー ト や テ レ ワ ー ク に よ り、働 き 方、住 ま い 方 な ど 様 々 な 生 活 様 式 が 大 き く 転 換 し よ う と し て い ま す。「三 密

を 避 け る」と い う 言 葉 に 象 徴 さ れ る よ う に、人 口 密 度 の 高 い 都 市 部 で は ワ ク チ ン 接 種 が 進 ん だ と し て も、今 後 の ウ イ ズ コ ロ ナ ・ ア フ ター コ ロ ナ の 社 会 で は、「密」で あ る 都 市 そ の も の が リ ス ク を 抱 え て お り、そ の 価 値 の 低 下 は 免 れ な い と 指 摘 さ れ て い ま す。一 方、こ れ ま で「疎」で あ っ た 本 市 は、自 然 が 豊 か で 密 を 避 け る こ と が で き、さ ら に お 互 い に 顔 の 見 え る 生 活 の 場 で あ る こ と か ら、今 後 ま す ま す そ の 価 値 が 見 直 さ れ、多 く の 人 々 の 憧 れ を 集 め る 可 能 性 が 高 い と 考 え ま す。

「禍 転 じて 福 と な す」と い い ま す。「コ ロ ナ 禍」か ら「コ ロ ナ 福」に 変 え る。そ れ が、こ の 時 代 を 生 き る 私 た ち に 求 め ら れ る 責 務 と 考 え ま す。そ の た め に、様 々 な 主 体 と つ な が り、新 し い 価 値 を 創 造 し て い く。そ れ が 今 年 度 の 方 針 で す。人 と 人 が つ な が る、行 政 と 企 業 が つ な が る、下 田 と 都 市 部 が つ な が る、農 林 水 産 業 と 観 光 と い っ た 異 な る も の が つ な が る こ と で 新 た な 価 値 を 創 造 す る。昔 か ら 東 西 交 流 の 拠 点 だ っ た 本 市 な ら で は の 古 く て 新 し い 手 法 で す。

新 型 コ ロ ナ ウ イ ル ス 感 染 症 に よ る 新 た な 社 会 へ の 転 換 点 で あ る 今 こ そ、本 市 の 特 性 を 活 か し「新 し い 未 来」の 実 現 に 向 け、職 員 と 一 丸 と な っ て チ ャ レ ン ジ し て ま い り ま す。

予算編成の考え方

感 染 症 拡 大 防 止 対 策 や 経 済 対 策 関 連 経 費 の 増 加、経 済 活 動 の 停 滞 に よ る 市 税 収 入 の 減 少 は、公 共 施 設 の 老 朽 化 対 策 費 の 増 大 や 公 債 費 等 の 義 務 的 経 費 の 増 加 等 に よ り、た だ で さ え 厳 し い 本 市 の 財 政 状 況 を さ ら に 圧 迫 し て お り、歳 出 削 減 は 不 可 避 な 状 況 で す。

以 上 の こ と か ら、費 用 対 効 果 の 精 査、優 先 順 位 の 明 確 化 等、様 々 な 見 直 し を 行 い、事 業 を 再 構 築 し て 効 率 的 か つ 合 理 的 な 予 算 と し ま し た。

ま た、今 年 度 は 第 5 次 下 田 市 総 合 計 画 の 初 年 度 に 当 た り ま す。こ の 総 合 計 画 の「時 代 の 流 れ を 力 に つ な が る 下 田 新 し い 未 来」の「つ な が る」を キ ー ワー ド と し、市 民 と の 協 働 や 官 民 協 働 の 取 組、ワ ー ケ ー シ ョ ン な ど 地 域 の 枠 を 超 え た 多 様 な つ な が り を 活 か し た 事 業 も 展 開 し ま す。

令和3年度に向けて

コ ロ ナ 禍 と い う 未 曾 有 の 災 害 の 下、市 政 運 営 の 難 し さ は 覚 悟 の 上 と は い え、想 像 以 上 の 厳 し さ を 痛 感 し て い ま す。

50 年 前、わ ず か 9 % だ っ た 高 齢 化 率 も、今 や 42 % と な っ て い ま す。そ れ が、市 制 50 周 年 の 今 年 の 現 状 で す。子 ど も の 数 が 減 り、令 和 4 年 度 に は 中 学 校 が 本 市 で 一 つ と な り ま す。し か し、私 た ち の 下 田 市 に は、美 し い 自 然、国 際 色 豊 か な 歴 史 と 文 化 な ど、お 金 で 買 う こ と の で き な い 計 り 知 れ な い 資 産 に 満 ち て い ま す。コ ロ ナ 禍 の 中、先 人 た ち か ら 受 け 継 い だ 財 産 を 活 か し な が ら、さ ら に、多 く の 方 々 と つ な が る こ と で そ の 力 を 最 大 化 し、本 市 が 日 本 中、い え 世 界 中 か ら 羨 ま し が ら れ、皆 が 憧 れ る よ う な ま ち に し た い。そ の た め、今 後 も 市 長 と し て、持 て る 力 を 尽 く す と と も に、市 役 所 職 員 と し つ か り と チ ー ム ワ ー ク を 取 り、効 率 的 に 市 政 を 進 め ら れ る よ う 努 力 し て ま い り ま す。市 民 の 皆 様 並 び に 議 員 各 位 の 御 理 解、御 協 力 と 御 指 導 御 鞭 撻 を 心 よ り お 願 い 申 し 上 げ ま す。

令和3年度の主要な取組

主 要 な 取 組 に つ い て、第 5 次 下 田 市 総 合 計 画 の 4 つ の 柱 に 沿 っ て ご 紹 介 し ま す。

1 美しく 生活しやすいまち



● 新 た な 下 田 市 環 境 基 本 計 画 を 策 定 し ま す。

環 境 基 本 計 画 策 定 事 業

282万円

● 下 田 登 録 ま ち 遺 産 等 の 維 持 ・ 修 繕 に 対 し て 助 成 し ま す。

景 観 推 進 事 業

1019万2千円

● 橋 梁 の 維 持 管 理 コ ス ト の 縮 減 の た め、橋 梁 長 寿 命 化 修 繕 計 画 の 見 直 し を 進 め ま す。

橋 梁 維 持 事 業（橋 梁 長 寿 命 化 修 理 計 画 策 定 業 務 委 託 等）

4523万4千円

2 郷土への誇りと 愛着を育むまち



● 都 市 機 能 の 誘 導 と 公 共 交 通 の 連 携 に よ る コ ン パ ク ト な ま ち づ くり を 実 現 す る た め、立 地 適 正 化 計 画 の 策 定、地 域 公 共 交 通 網 形 成 計 画 の 改 定 を 進 め ま す。

都 市 計 画 総 務 事 務（立 地 適 正 化 計 画 策 定 業 務 委 託 等）

1433万2千円

公 共 交 通 推 進 事 業

2547万4千円

● 昨 年 度 に 整 備 し た I C T 機 器 を 活 用 し、新 た な 授 業 展 開 を 図 り、教 育 内 容 の 魅 力 化 に 努 め ま す。

奨 学 振 興 事 業（プ ロ グ ラ ミ ン グ 教 育 業 務 委 託、体 験 プ ロ グ ラ ム 事 業 費 補 助 金 等）

1169万7千円

3 人が集い、 活力のあるまち



● 新 下 田 中 学 校 の 校 舎 の 大 規 模 改 修 及 び 新 体 育 館 の 建 設 を 進 め ま す。

中 学 校 再 編 整 備 事 業

10億3864万6千円

● 実 行 委 員 会 に お い て、事 業 を 検 討 し、実 施 し ま す。

市 制 50 周 年 記 念 実 行 委 員 会 補 助 金

500万円

● ス ポ ー ツ 分 野 で の 地 域 お こ し 協 力 隊 の 活 用 等 に よ る ス ポ ー ツ 振 興 に 取 り 組 み ま す。

社 会 体 育 活 動 推 進 事 業

783万4千円

● 森 林 経 営 管 理 制 度 の 運 用 に 向 け た 意 向 調 査 を 進 め、森 林 環 境 整 備 に 取 り 組 み ま す。

林 業 振 興 事 業

1627万2千円

4 安全・ 安心なまち



● 鳥 獣 害 対 策 の 体 制 強 化 と 効 率 化 を 推 進 し ま す

有 害 鳥 獣 対 策 事 業

1931万3千円

● ロ ケ 誘 致 を 積 極 的 に 行 う と と も に、し ー も ん の 体 験 プ ロ グ ラ ム や ジ オ サ イ ト 等 の 地 域 資 源 を 活 用 し た 観 光 事 業 の 磨 き 上 げ を 図 り ま す。

観 光 ま ち づ くり 推 進 事 業

6351万9千円

● 世 界 一 の 海 づ くり 事 業

3410万3千円

広 域 観 光 推 進 事 業

2060万円

● 敷 根 避 難 路 の 整 備 や 災 害 用 備 蓄 品 の 購 入、家 具 等 の 固 定、住 宅 の 耐 震 化 と い っ た 防 災 対 策 を 促 進 し ま す

防 災 施 設 等 整 備 事 業（敷 根 避 難 路）

3910万円

● 福 祉 事 務 所 に「子 ど も 家 庭 総 合 支 援 拠 点」を 設 置 し、子 育 て 相 談 支 援 体 制 の 整 備 や 児 童 虐 待 防 止 対 策 を 強 化 し ま す。

こ ど も 家 庭 相 談 事 業

（子 ど も 家 庭 総 合 支 援 拠 点 運 営 関 係 等）

388万8千円

● 稲 梓 小 学 校 で の 放 課 後 児 童 ク ラ ブ の 開 設、低 年 齢 児 の 保 育 ニ ー ズ へ の 対 応 と し て 0 歳 児 受 入 枠 の 拡 大 を 実 施 し ま す。

放 課 後 児 童 対 策 事 業

3106万8千円

● 不 妊 治 療 へ の 支 援 や 母 子 健 康 管 理 の 強 化 を 図 り ま す。

母 子 保 健 相 談 指 導 事 業

1743万4千円

3つの主要課題への対応

1 新型コロナウイルス感染症対策



新型コロナウイルス感染症に対する経済支援として、経営困窮対策としての緊急措置次に、市内消費の拡大に向けた経済復興、そして新しい社会設計構築の3段階で施策を推進します。

一つ目の緊急措置として、昨年12月の緊急事態宣言発出により年末年始の来遊客が激減し、困窮する市内経済への対策として、市内事業者に対する事業継続支援給付金による支援を実施します。

二つ目の経済復興として、市内経済の内需喚起のため、プレミアム付き商品券発行事

業、給食食材提供事業者支援事業を実施するとともに、外需喚起と新たな誘客対策として、OTA等広報事業を実施するほか、海水浴期間中の誘客と感染対策を両立するため、夏期海岸対策協議会補助金を昨年度に引き続き増額します。



三つ目の新しい社会設計については、経営改善事業補助金、ワーケーション環境整備補助金、中小企業販売力強化支援事業補助金を継続し、コロナ禍での事業継続に向けた取組を実施します。

加えて、国や県、医師会等の関係機関と連携し、ワクチンの早期接種に取り組みとともに、感染予防と経済循環の両立を図る対策「下田モデル」

の普及・啓発、更には災害発生時に備えた避難所における感染予防対策等にも取り組みます。

2 新庁舎建設

新庁舎建設については、昨年度において、コロナ禍の財政面の影響と稲生沢川の浸水対策という、新たに生じた課題のため事業の延期をしたところ です。

今年度は、既定の計画地を基本に、中学校統合後の学校敷地など、既存の資産を活かしつつ、安全かつ経済的な整備を検討し、早期建設に努めます。



3 ワーケーション



人口減少・高齢化に伴う地域の活力低下への対策としてワーケーションが期待されています。ワーケーションについては、ワーケーションユ

ザーと市内企業・住民との交流を重視した取組を重ねてきた結果、本市が全国でも有数のワーケーション先進地として認知されてきています。今年度においては、この流れをより加速するため、ワーケー

ション拠点として改修している旧樋村医院について、首都圏企業と連携して運営を開始し、地元企業とのマッチングイベントを開催するなど、各種の情報発信を進めます。

用語集

立地適正化計画

居住機能や医療・福祉・商業・公共交通等の都市機能の誘導により、都市全域を見渡したマスタープランの高度化版。ジオサイト

ジオパークの大地の成り立ちが分かる見どころのこと。

子ども家庭総合支援拠点

市が、子どもと家庭、妊産婦等を対象に、実情の把握、子ども等に関する相談全般から、通所・在宅支援を中心とした専門的な相談対応や調査、訪問等による継続的なソーシャルワーク業務等を行う拠点。

放課後児童クラブ

主に保護者が労働等により日中家庭にいない小学生に対して、授業の終了後に小学校の余裕教室等を使用して適切な遊びや生活の場を与えて、その健全育成を図る事業。

ワーケーション

ワーク（仕事）とバケーション（休暇）を組み合わせた造語で、観光地等でテレワークを活用して働きながら休暇を取る過ごし方。

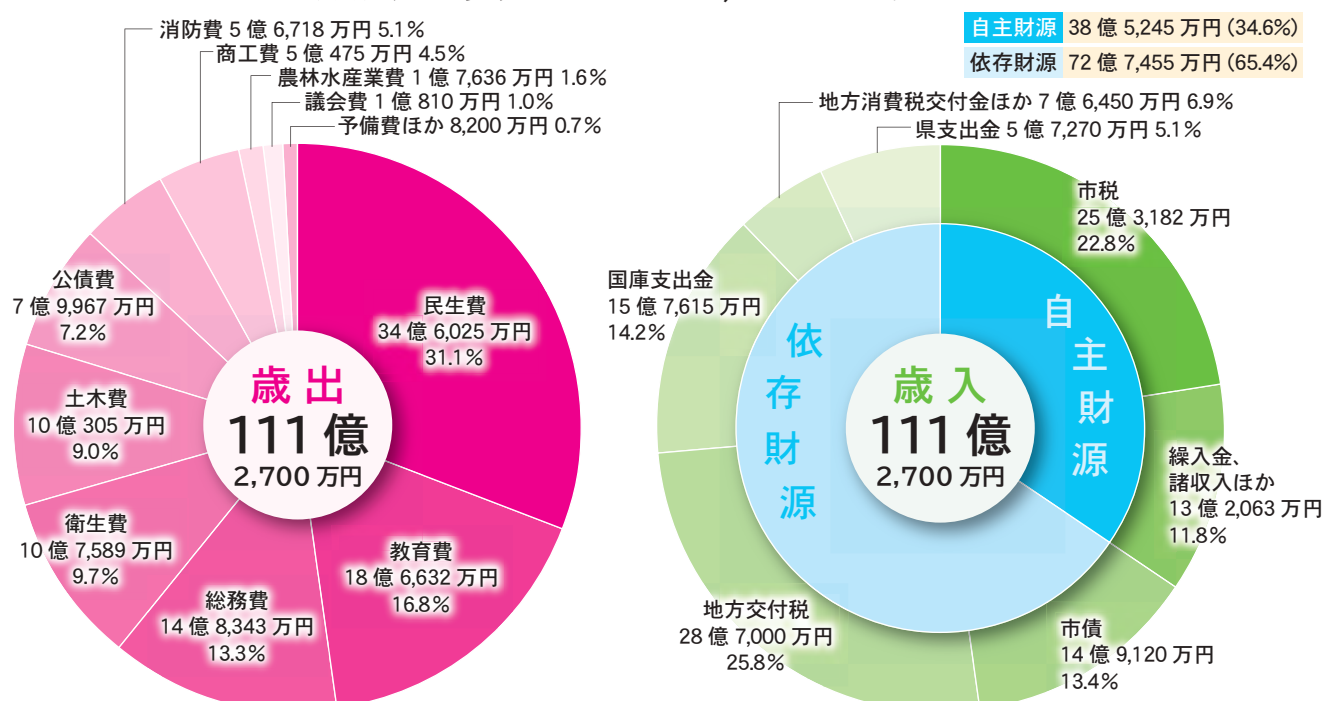


当初予算規模は、一般会計及び全特別会計等を合わせて、203億9861万7千円で、前年度に比べ18億6130万円、8.4%の減となり、各会計間の重複額を除いた純計額では、190億7993万4千円で、前年度に比べ18億2734万7千円、8.7%の減となりました。一般会計は111億2700万円で、前年度に比べ17億4800万円、13.6%の減となりました。

一般会計の歳入（性質別）については、自主財源が38億5244万8千円で歳入全体の34.6%を占め、前年度に比べ4億1611万5千円の減となり、依存財源は72億7455万2千円で歳入全体の65.4%を占め、前年度に比べ13億3188万5千円の減となりました。

※議会修正による予算額となっています。

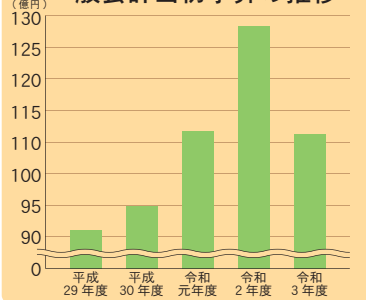
一般会計予算 111 億 2,700 万円の内訳



歳出の性質別構成比率

特別会計	区分	構成比率
義務的経費 42.4%	人件費	18.9%
	扶助費	16.3%
	公債費	7.2%
消費的経費 33.5%	補助費等	17.9%
	物件費	15.3%
	維持補修費	0.3%
投資的経費 11.8%	普通建設事業費	11.8%
	災害復旧事業費	0%
その他の経費 11.6%	繰出金	9.5%
	積立金	1.4%
	投資及び出資金	0.7%
予備費 0.7%		0.7%

一般会計当初予算の推移



用語解説
一般会計：市の行政運営に係る基本的な経費を計上した会計
特別会計：一般会計の歳入歳出と区別して別に処理するための会計
自主財源：市が自主的に収入できる財源
依存財源：国や県から交付される収入

特別会計及び事業会計当初予算

特別会計	予算額	増減率
稲 梓 財 産 区	200 万円	-4.8%
下 田 駅 前 広 場 整 備 事 業	1,000 万円	11.1%
公 共 用 地 取 得	302 万円	0.0%
国 民 健 康 保 険 事 業	31 億 3,600 万円	-1.6%
介 護 保 険	27 億 0,300 万円	-4.0%
後 期 高 齢 者 医 療	3 億 9,400 万円	0.0%
集 落 排 水 事 業	4,360 万円	-35.0%
下 水 道 事 業	14 億 1,200 万円	15.5%
水 道 事 業	15 億 6,800 万円	-6.9%
合 計	92 億 7,162 万円	-1.2%

各課の連絡先一覧や
業務内容については、
次ページに掲載しています。

移行後（令和3年4月1日から）	
企画課	政策推進係
	企画調整係
	秘書広報係
	庁舎建設係
総務課	総務係
	人事係
	情報推進係
財務課	財政係
	行政管理係
	検査係

市を取り巻く環境は、社会
経済情勢の変化などによって
大きく変化しています。こう
した状況に対応しながら、市
民の皆さまに対して、円滑に
行政サービスを提供するため、
4月1日付けで機構改革を行
いました。
機構改革の主な変更内容に
ついては次のとおりです。
問合せ先
総務課 人事係 ☎ 22211
財務課 行政管理係 ☎ 223912

移行前（令和3年3月31日）	
統合政策課	政策推進係
	秘書係
	人事係
	庁舎建設係
総務課	行政管理係
	財政係
	法規情報係
	検査係

4月から
市の組織機構が変わります

東京 2020 オリンピック聖火リレーが開催されます

東京 2020 オリンピック開催に伴い、3月25日（木）から7月23日（金）にかけ、全国47都道府県において、オリンピック聖火リレーが執り行われ、静岡県では6月23日（水）から25日（金）の3日間をかけ、聖火が22市町・26ヶ所を巡ります。下田市では、6月25日（金）に下記のルート約2,000mを11人の聖火ランナーにより実施されます。

当該ルート及び周辺道路においては、開始約2時間前から終了までの時間、交通規制を実施する予定です。

関係者の皆さまにはご不便をおかけしますが、東京 2020 オリンピックの成功に向け、ご理解・ご協力をお願いします。なお、聖火リレー時の規制道路、迂回路等の交通規制計画については、現在、大会組織委員会や県警等と調整を行っているところであり、内容の詳細が決まり次第、改めてお知らせします。

リレー実施日：6月25日（金）	
出発予定地：開国記念碑前 出発予定時刻：9：45	到着予定地：下田市民文化会館 到着予定時刻：10：10



聖火リレーボランティアスタッフを募集します

県では、県内で実施される聖火リレーの運営にご協力いただけるボランティアスタッフを募集しています。

聖火リレーを安全・安心に実施するためにも、あなたの「支える力」を貸してください。なお、ボランティアスタッフにはボランティア用のユニフォームが支給されます。

活動内容 県内リレーコースの沿道整理、会場案内等

下田市コース（6月25日（金）7：30～12：00）※154名を募集します。

募集要件 6月23日（水）時点で満16歳以上の方

（18歳未満の方は必ず保護者の同意を得てから応募してください。）

募集期間 4月30日（金）まで

問合せ・申込先 県オリンピック・パラリンピック推進課

☎ 054-221-3191

Fax 054-221-2980

E-mail s-volunteer2020@pref.shizuoka.lg.jp

ふじのくに

電子申請⇒



住所 〒415-8501 静岡県下田市東本郷一丁目 5 番 18 号
法人番号 8000020222194



下田市役所 各課のご案内

電話番号・FAX・Eメール・業務内容等

市外局番（0558） 本庁舎代表FAX 22-3910
Eメールアドレス@以下 city.shimoda.lg.jp

開庁時間 午前 8 時 30 分～午後 5 時 15 分
※土日祝日及び年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）は特別な業務を除き、業務を行っていません。
※担当の課が分からないとき、夜間など市役所が開庁のときは 22-2211（代表電話）におかけください。

課名 Eメールアドレス FAX 番号	電話番号	窓口	係名	業務内容
出納室 syunyu@	22-2214	①	会計係	公金の出納、県証紙の取扱い
市民保健課 shiminhoken@ (市民係) shimin@ (介護・包括) kaigo@ 22-1030	22-2215	②	市民係	マイナンバーカード、戸籍・住民票、印鑑登録、身分証明、仮ナンバー、市民相談、パスポート、住居表示、伊豆斎場の予約
	22-3922	③	国保年金係	国民健康保険、後期高齢者医療保険、限度額認定証、国民年金、障害年金
	22-2077	④	介護保険係	介護保険料、要介護認定、介護給付
	36-4146		地域包括支援センター	介護予防、高齢者の総合相談
	22-2217	⑤	健康づくり係	予防接種（新型コロナ以外）、検診、母子保健、救急医療、乳幼児健診・相談、母子手帳交付等、不妊治療助成
	36-4155		コロナ感染症対策係	新型コロナウイルス感染症対策、ワクチン接種
福祉事務所 fukushi@	22-2216	⑥	社会福祉係	母子家庭等医療費、ひとり親福祉、 子ども家庭総合支援 、社会福祉法人指導監督、児童手当、子ども医療費、児童扶養手当、老人福祉、民生・児童委員、日本赤十字、人権擁護、罹災証明、緊急電話
			障害福祉係	障害者福祉、自立支援医療
			保護係	生活保護、医療券
税務課 zeimu@	22-2218	⑦	収納係	市税の納付、滞納市税の整理、督促状、納税証明書
			滞納対策係	滞納市税の整理、特別滞納整理
		⑧	資産税係	固定資産税、都市計画税、名寄帳、公課証明、評価証明、名義・相続、住宅用家屋証明
		⑨	市民税係	市県民税、軽自動車税、所得証明、課税証明、法人市民税、入湯税、市たばこ税
防災安全課 bousai@	36-4145	⑩	防災係	防災対策
			消防安全係	交通安全・防犯、消防団活動、カーブミラー、防犯灯、自衛官募集
観光交流課 kankou@	22-3913	⑪	観光企画係	観光 PR、観光イベント、ロケーションサービス、海水浴場・観光施設の管理、教育旅行
			観光施設係	海水浴場・観光施設の管理
企画課 kikaku@	22-2212		政策推進係	特定政策課題の推進、地方創生、大学連携、ふるさと納税
			企画調整係	市政の基本的施策の企画、各課執行方針の総合調整、過疎対策、市民協働、男女共同参画
			秘書広報係	市長・副市長の秘書、栄典、表彰、広聴、広報・回覧板、区長会、ホームページ管理、都市提携
			庁舎建設係	新庁舎建設

総務課 soumu@	22-2211	総務係	文書管理、情報公開、個人情報保護、庁舎内庶務、財産区
		人事係	職員人事、研修、福利厚生、職員採用
財務課 zaimu@	22-3921	情報推進係	コンピュータ管理、庁内 LAN 管理、ICT 推進、 統計
	22-3911	財政係	財政業務
	22-3912	行政管理係	行財政改革、地方分権・権限移譲、市有財産管理、庁舎管理
産業振興課 sangyou@	22-3914	検査係	競争参加資格審査、入札、建設工事の検査
		地域経済促進係	商工業振興、消費生活、雇用・就労、起業促進、移住・定住、企業誘致、ワーケーション
		農林係	農業委員会、農業振興、緑化推進、林業振興、国立公園、農地転用、鳥獣対策
		施設係	水産業振興、漁港整備、農林道整備、農用施設、基幹集落センター、田牛排水処理場、爪木崎・寝姿山自然公園
建設課 kensetsu@ 27-1007	22-2219	土木管理係	道路・河川等の維持管理、土木工事、道路占用料、官民境界、急傾斜事業、河川占用料、港湾、地籍調査
		都市住宅係	都市計画事業、都市公園、建築基準法、宅地造成、屋外広告物、景観、開発行為、市営住宅、土採取、建築確認、建設リサイクル法、耐震助成、土地利用、 公共交通
		伊豆縦貫道係	伊豆縦貫自動車道
議会事務局 gikaijimu@ 27-1511	22-2220	庶務係	議会の庶務
		議事係	議会の運営
選挙管理委員会 senkyo@	22-2211	選挙係	選挙事務
監査委員事務局 kansa@	22-3916	監査係	監査
上下水道課 (落合浄水場) joutesui@ 23-3754	22-1200	業務係	水道料金、検針、水道の使用開始・休止、給水装置の廃止
		工務係	水道施設の管理
		下水道係	下水道使用料、浄化センター・ポンプ場の維持管理
教育委員会生涯学習課 (中央公民館) kyouiku@ 23-5176 22-5174 (図書館)	23-5055	社会教育係	社会教育、青少年教育、文化財、公民館の利用、学校施設夜間開放、郷土史編纂、スポーツ振興、芸術文化振興
	22-0352	図書係	図書館の管理・運営
教育委員会学校教育課 (中央公民館) (学校教育係) s-kyoui@ (こども育成係) kyouiku@ 23-5176	23-3929	学校教育係	小中学校、学校教育庶務、学校給食、教職員の人事・研修
		こども育成係	認定こども園、幼稚園、保育所、放課後児童クラブ、子育て支援センター、入園説明会、ファミリーサポートセンター
環境対策課 (清掃センター) kankyou@ 22-2287	22-2213	環境保全係	環境衛生、一般・産業廃棄物、飼い犬登録、公害
	22-6686	清掃センター	ごみ収集、ごみ焼却

ぜひご利用ください
下田市メール配信サービス

同報無線の放送内容や行政情報、観光情報など市の情報を配信しています
(メールできる環境があれば登録可能)



子育て情報満載のアプリです
しもだこども Diary

市からイベントや検診の案内など、子育てに役立つ情報を提供するアプリです(スマートフォンのみ対応)





2/26 地域の安全を守り続けて 20 年

交通指導員の西堀政幸さまが、県交通安全対策協議会会長表彰で永年（20 年）交通指導員功労者の受賞を市長に報告されました。西堀さまは、平成 12 年から勤続され、稲梓小学校の児童生徒の登校時の見守りや地域の交通指導を担われ、交通安全の推進に大きく寄与されました。



3/1 新型コロナ対策用に消毒液を寄贈

飲食店事業を営む株式会社開国さまから、計 36 リットル分のアルコール消毒液が寄贈されました。新型コロナウイルスの影響で厳しい状況が続く中、工夫して得られた売上の一部がご寄附に充てられました。今後も市内を元気づける知恵や積極性のあるチャレンジに期待しています。



3/15 聖火リレートーチが展示

市役所本館入口にて東京 2020 オリンピック・パラリンピック聖火リレーのトーチが展示され、市役所を訪れた方は、展示物と共に記念撮影を行うなど、開催に期待を膨らませていました。オリンピック聖火リレーは 3 月 25 日に福島県でスタートし、下田市では 6 月 25 日に開催される予定です。



2/27 お父さん！撮って撮って！

子育て支援ネットワークのお父さん向け写真教室「子どもの成長記録講座」が行われ、17 名の親子が参加しました。写真家の安藤マリーさんが講師を務め、一眼レフやスマートフォンの特徴、写真の編集方法を解説しました。お父さんたちは、遊具で遊ぶお子さんの撮影に一生懸命でした。



3/13 大型遊具で遊ぼう

子育て支援ネットワークの「下田わくわくパーク『これば！』大型遊具で思いっきり遊ぼう！」が、道の駅開国下田みなとで行われました。賀茂地区の親子 130 人が参加し、バランス台、大型エアーマット、プレイジムなど 10 種類以上の遊具で楽しそうに遊び回りました。



地域に貢献！宝くじ助成で中一区集会所が完成

（一財）自治総合センターが行う「コミュニティ助成事業」は地域の健全な発展に役立てることを目的に、宝くじの収益を財源として、自治会の集会所や備品整備などに対して助成する事業です。中一区では、コミュニティセンター助成事業の補助を受けて、地区集会所の整備が行われました。

地域子育て支援センター通信

問合せ先 地域子育て支援センター ☎272200



5月の予定

14日(金) ふれあい遊び ※午後閉館(清掃・消毒)

17日(月) 体育館で遊ぼう 9時30分～11時

場所：市民スポーツセンター
(サンワーク)

21日(金) 誕生会 10時30分～

24日(月) 発育測定・育児相談 9時～11時

保健師・栄養士来所

28日(金) おでかけ広場 まどが浜海遊公園

雨天予備日：6月11日（金）

※午後閉館(清掃・消毒)

※予定は変更になる場合があります。

詳細は支援センターまでお問い合わせください。

やわらかな日差しと暖かな風につつまれて新年度がスタートしました。

暖かい日が続き、支援センターの花壇の花々も色とりどりに咲き誇っています。

子育てを応援し、気軽に遊べる地域の施設として、今年度もたくさんのお友達との出会いを楽しみにしています。

お子様の健やかな成長を保護者の皆様とともに願い、支えあいながら活動を進めていきたいと思ひます。皆さまのご利用をお待ちしております。



体育館で遊ぼう



誕生会



おひなさま製作



ふれあい遊び

こんにちは、市長です

ーワクチン接種が始まりますー

今回は、新型コロナウイルスのワクチン接種についての最新情報をお知らせします。今、世界中で取り組んでいるこの新しいワクチンについては、テレビでもたくさんの情報が紹介されています。すでに全世界で1億人を超える人々が接種を済ませており、2月からはわが国でも医療従事者等の接種が始まりました。ここ下田市でも、できるだけ早期にスタートできるように市役所の「コロナ感染症対策チーム」が中心になって、現在、準備作業を進めています。では、その対象となるのはどんな人か、どこで、いつから始まるのか、どんなふうに連絡がくるのか、などについて、その概要をお話します。

まず、接種の対象は、16歳以上の全ての市民です。その中で、65歳以上の人が一番初めになります。次が64歳以下の人たちになります。接種券については、順番が一番初めの65歳以上の人に向けて郵送が始まっております。順次皆さんのお手元に届く予定ですので、それを受け取りましたら、内容をご確認いただき、不明な点については、特設のコールセンター（☎22100）までご連絡ください。なお、接種の予約受付は4月12日（月）から開始される予定です。コールセンターに電話で予約を行い、予約の日が来たら、敷根の市民スポーツセンター（サンワーク）にて集団接種となります。会場までは、下田駅から無料バスを運行する予定です。ワクチン接種の情報については、今後、随時お知らせします。

※ワクチン供給状況により、予定が変更となる場合があります。



接種券在中封筒イメージ



3月のできごと

- 3日 市議会3月定例議会
青少年健全育成連絡協議会・
青少年補導センター合同研修会
- 4日 第3回おもてなしプログラム
- 5日 第1回水産海洋学講座

- 16・17日 下田認定こども園・下田幼稚園 卒業式
- 19日 市内小・中学校 卒業式
- 25日 稲生沢こども園・下田保育所 卒園式
- 26日 ひかり保育園 修了式
- 27日 令和2年度下田市グラウンドゴルフ大会



下田 インフォメーション

国道135号迂回をお願いします

昨年7月に道路が陥没した国道135号の白浜地区にて復旧工事を行うため、5月17日（月）～21日（金）（予定）に、**昼夜全面通行止め（自転車、歩行者も含む）**を実施します。

4月の納税

納期は4月30日（金）

固定資産税 1期

※納期内に納めましょう
※納税は便利な口座振替で

通行規制の期間中は、国道135号の谷津交差点（河津町谷津）と柿崎交差点（下田市柿崎）において、国道414号への迂回を案内します。工事へのご理解とご協力をお願いします。

問合せ先
県土木事務所工事第1課
☎242114



住宅用太陽光発電 システムの設置費を 補助します

対象者

- ① 下田市民で、自身が所有・居住する住宅又は購入する新築・建売住宅に機器を設置予定の方
- ② 世帯全員が市税の滞納がないこと。

対象機器

- ① 未使用品の機器であること。
- ② 次に掲げる保証が、設置後10年間、メーカーにより付されるもの（太陽電池モジュールの公称最大出力の80パーセント以上の出力を保証するもの 等）

- ※リース契約のものは不可。
補助金額 1キロワット当たり3万円（12万円を上限）
申請方法 申請書に次の書類を添付して申請してください。
① 世帯全員分が記載された住民票（工事完了後も住所が変わらない場合のみ）
② 発電システム設置工事同意書
③ 設置に要する費用の内訳が記載された工事請負契約書（建売住宅のときは売買契約書）又は見積書の写し
④ システムの公称最大出力など仕様がわかる書類

- ⑤ システムの設置個所の計画図及び設置個所を含めた住宅全体が入った現況写真
 - ⑥ 市税の完納証明書（課税されている方全員分）
 - 注意事項**
補助金交付決定前に設置工事を開始（建売住宅の場合は電力受給契約又は建物の引渡し）した場合は、補助金が交付できませんので、工事前に申請してください。
また、令和4年3月18日（金）までに電力会社と受給契約をする必要があります。
 - 問合せ先**
環境対策課（清掃センター内）
☎22213
- 5月5日（こどもの日）から11日までは「児童福祉週間」くあたたかいことばがつなくくうのわく
- 「児童福祉週間」は、子どもの健やかな成長、子どもや家庭を取り巻く環境について考えるために、全国各地で行事や啓発事業を行う期間です。
- 問合せ先**
県こども未来課
☎054・221・3546

令和3年度軽自動車税（種別割）等の減免申請

身体障害又は精神の障害のため日常生活での歩行が困難な方の通院、通学又は生計を専用に使用する軽自動車（原付等二輪車含む）は、一定の基準のもと、軽自動車税（種別割）が減免されます。

○申請期間
納税通知書が届いた日～5月31日（月）

○申請要件
① 所有者が減免を受ける本人名義になっていること。

② 4月1日時点で、車検証の所有者欄が原則本人名義であること。

※全ての車種を含め、障害のある方1人につき1台のみ減免できます。

※障害の等級や条件によっては減免に該当しない場合があります。

ご不明な点は、市ホームページよりご確認ください。問合せ先までご連絡ください。

- 申請書類**
・軽自動車税（種別割）納税通知書
・身体障害者手帳、戦傷病者

賀茂保健所で 血液検査を受けられます ※同日に脊髄バンクの 登録もできます

直近の検査日時

4月15日（木）・5月20日（木）9時～12時
※午後開催の月もありますので、詳細や以降の日程はお問い合わせください。

場所

下田総合庁舎別館1階相談室

検査項目

B型・C型肝炎、HIV、梅毒、HTLV-1（11月のみ）
その他

※電話予約が必要です（検査前日の午後4時まで受付）。

※検査は全て無料です。
※検査当日に骨髄バンクドン登録を行います（前日までに要予約）。

予約・問合せ先

県賀茂保健所地域医療課

☎242052

令和3年度 銃砲刀剣類登録審査会

登録審査日

- ・5月11日（火）
- ・11月30日（火）刀剣類のみ

手帳、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳車検証

- ・運転する方の運転免許証
- ・申請者（納税義務者）のマイナンバーカード（個人番号カード）又は通知カード・印鑑
- ・委任状（同居親族以外の場合）

問合せ先

○軽自動車税（種別割）
税務課市民税係 ☎22218
○軽自動車税（環境性能割）
沼津財務事務所自動車税分室（沼津市大塚）
☎055・966・3171

○自動車税（種別割）
年の途中で減免に該当した場合

下田財務事務所課税課
課税第二班 ☎242018
○自動車税（種別割・環境性能割）
車を新規で登録する場合

沼津財務事務所自動車税分室（沼津市原）
☎055・966・0626

特定・後期高齢者健診の実施を見送ります

令和3年度の特定・後期高齢者健診は、新型コロナウイルス予防接種等に係る医療体

審査会場

静岡県東部総合庁舎別館4階 第3会議室
（沼津市高島本町1・3）

※各審査会は、事前申込制です。審査を希望する方は、該当日の1週間前までに左記連絡先までお申込みください。

申込受付時間

平日（祝祭日を除く）の8時30分～17時

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、審査会の中止又は延期をする場合があります。

問合せ先

県文化財課
☎054・221・3158

ポスター・標語・青パト 写真募集します

10月に実施される「全国地域安全運動」を啓発するため、ポスター・標語・青パト写真を募集します。この機会に特殊詐欺等について考え、ぜひご応募ください。

テーマ

- ① 特殊詐欺・悪質商法の被害防止（ポスター・標語）
- ② 暴力団への加入阻止（標語のみ）

制の状況を考慮して、当面の間実施を見送ります。実施時期等が決定後に、広報及び個別通知等でお知らせします。各種がん検診（予約制）は、それぞれ（胃・肺・大腸・子宮頸部・乳）の実施時期に合わせてお知らせします。

問合せ先

○特定・後期高齢者健診
市民保健課国保年金係（窓口③） ☎223922
○がん検診
市民保健課健康づくり係（窓口⑤） ☎22217

令和3年度 燃えるごみ収集日程表・ リサイクル分別収集 予定表

3月5日（金）の朝刊で折込配布しました。令和4年3月までの予定を掲載しているので大切に保管してください。また、市民保健課窓口、観光交流課窓口、環境対策課、中央公民館、図書館、市内各郵便局、市内伊豆太陽農業協同組合各店舗でも配布しています。

問合せ先

環境対策課（清掃センター内）
☎22213

③ 青色回転灯装備車の活動中の写真

応募方法

応募作品の裏面に、住所、氏名（フリガナ）、年齢、電話番号、職業又は学校名、学年を明記してください。

○ポスター

- ・デザインは四切サイズ（540mm×380mm）のヨコ書き（規格外は審査対象外）
- ・作品にスローガン（キャッチコピー）の文字は入れない

○標語

- ・1課題につき1点
- ・郵便はがきか、はがき大のものにタテ書きで、1枚の用紙に1点のみ記入

○青パト写真

- ・応募は1人5点まで
- ・カラープリントA4サイズ（規格外は審査対象外となります）
- ・デジタル写真可（ただし印刷紙にプリントしたもの）

送付先

〒415・8528
下田市東中7・8
下田警察署管内防犯協会
応募締切 5月17日（月）
問合せ先
下田警察署管内防犯協会
☎272766

5月の市民相談				
相談日	内 容	対 象	時 間	場 所
5月11日 (火)	2歳児健康相談	H31年4月生	8:50 ～9:50	中央公民館
	2歳6か月児健康相談	H30年10月生		
	市民相談	どなたでも	10:00 ～15:00	市役所 大会議室
	法律相談		9:30 ～12:00	
5月12日 (水)	年金相談		9:00～11:30 13:00～14:30	道の駅開国下田 みなと会議室3
5月26日 (水)	市民相談		10:00 ～15:00	市役所第2 委員会室

乳幼児健診				
相談日	内 容	対 象	時 間	場 所
5月27日 (木)	3歳児健診	H30年3・4月	12:50 ～14:00	市民文化会館 小ホール
6月18日 (金)	1歳6か月児健診	R元年10月16日 ～12月15日生		中央公民館



水道当番工事店  ※修繕費は有料です。		
分担期間	工事店	電話番号
4月 2日～4月 4日	(有)渡辺住宅設備	27-1300
4月 5日～4月11日	ヤマト設備工業(株)	23-3570
4月12日～4月18日	須原設備	28-1161
4月19日～4月25日	杉本設備工業(株)	22-3040
4月26日～5月 2日	(有)菊地ポンプ商会	22-1085
5月 3日	土屋設備	22-6506
5月 4日	(株)外岡組	22-1769
5月 5日	斉藤住設	22-7245
5月 6日～5月 9日	(有)渡辺住宅設備	27-1300

受付:「平日」午後5時15分～翌午前8時30分、
「土・日・祝日」午前8時30分～翌午前8時30分

子育てネットワーク通信	
問合せ先 子育てネットワーク事務局 ☎2216	
●下田わくわくパーク「これば!」☎2216 (福祉事務所) ☆遊具で遊ぼう&読み聞かせ会 (予定) 日時 4月24日(土)※要事前申込 10:00～12:00 13:00～15:00 場所 下田小学校体育館	
●ひよこサロン(参加費無料)☎3294(社会福祉協議会) 日時 4月22日(木) 10:00～12:00 場所 道の駅「開国下田みなと」4階会議室3	

2月届	
地区	氏名
二丁目	稲葉 健二
四丁目	熊澤 源藏
死亡日	1925年
年齢	9294

3月届	
六丁目	土屋 愛華
西本郷	後藤 風々斗
吉佐美	笹本 旺佑
死亡日	1925年
年齢	9294

2月届	
地区	氏名
河内	野中 湊
西中	糸賀 大翔
大賀茂	土屋 颯
白浜	土屋 嬉子
死亡日	1925年
年齢	9294

3月届	
六丁目	土屋 愛華
西本郷	後藤 風々斗
吉佐美	笹本 旺佑
死亡日	1925年
年齢	9294



人のうごき 		
住民登録人口	3月1日	増減
男	10,077	-9
女	10,752	-10
計	20,829	-19
世帯数	10,685	
出生	7	転入 40
死亡	39	転出 27



2月届	
地区	氏名
河内	野中 湊
西中	糸賀 大翔
大賀茂	土屋 颯
白浜	土屋 嬉子
死亡日	1925年
年齢	9294

3月届	
六丁目	土屋 愛華
西本郷	後藤 風々斗
吉佐美	笹本 旺佑
死亡日	1925年
年齢	9294

図書館だより

問合せ先 市立図書館 ☎20352 ●休館日/毎週月曜日、第4木曜日及び祝日

ぜひ図書館に
お越しください

新着案内 毎週水曜日開架

成人向け書名	著者名	出版社	児童向け書名	著者名	出版社
傷痕のメッセージ	知念 実希人	KADOKAWA	はしごしゃの のびるくん	正高 もとこ	岩崎書店
ドキュメント	湊 かなえ	KADOKAWA	しげちゃんの はつこい	室井 滋	金の星社
こころの散歩	五木 寛之	新潮社	十年屋5 ひまな時もございます	廣嶋 玲子	静山社
正欲	朝井 リョウ	新潮社	つくしちゃんとおねえちゃん	いとう みく	福音館書店
嘘かまことか	平岩 弓枝	文藝春秋	富岡製糸場 生糸がつくった近代の日本	田村 仁文	福音館書店
刑法の時間	佐久間 修	有斐閣	野原できみとピクニック	濱野 京子	偕成社

今月のミニミニあーとぎゃらりー

山下 喜美子さん「帯飾り」

3月のアートギャラリーの様子

代表 鈴木 政子さん
「花の水彩画教室作品展」

メデイカル通信

この度、下田メデイカルセンター病院長を拝命いたしましたので、ご挨拶を申し上げます。

私は、平成25年1月から現在までの8年間、当センターにて主に消化器外科診療に従事してきました。また、平成29年5月からは副院長として前病院長を補佐しつつ病院運営に関わってまいりましたが、患者さまから当院に対する感謝の言葉をいただくことが増えてきており、徐々にではありますが、確実に地域に定着してきたものと実感しております。

しかし、苦情やご要望をいただくことがまだ時折あることも事実であり、そういった

皆さまの声に真摯に向き合い改善していく姿勢を忘れる事なく、今後も努力していく所存です。

当センターは、この5月で開院9年目を迎えます。人口減少や加速する高齢化に加えて慢性的な医療スタッフ不足など、以前からこの地域の医療と介護を取り巻く環境には、難題が山積していました。昨年からは新型コロナウイルスという新たな問題も加わりました。しばらく終息する兆しが見えないこの感染症への対策と診療を行いつつ、公立病院として一般急性期診療も維持せねばなりません。近隣の開業医の先生方や各医療機関及びその他の関係機関等と緊密な連携をとりながら、これからも地域住民の方々のご期待に可能な限り応え、良質な医療を提供し皆さまの健康を守る皆となる病院であり続けるよう、職員一同努力を継続してまいりたいと存じます。

皆さまにはより一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

問合せ先 下田メデイカルセンター ☎252525



河内にお住いの
大村 和孝さん・葉さんの

長男 **和功 くん**（1歳4か月）

パパの転勤で1年半、下田で過ごさせていただきましたが、この度、三島に引っ越すことになったので、この場を借りてお世話になった方へ感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。支援センターで仲良くしてくれたお友達、旬の里の皆さま、お散歩途中にお声をかけてくださった方々、本当にありがとうございました。皆さまのおかげで、下田で楽しく過ごすことができました。

みなさんのお家のアイドルを募集しております。市役所へどしどしお寄せください！

防災かわら版

防災補助制度・実績を紹介します

問合せ先 防災安全課防災係

(窓口⑩) ☎ 4145



補助制度の案内

市では、令和3年度も引き続き、家庭での防災対策を促進するため、各種補助制度を用意しています。

新型コロナウイルス感染症などの感染症流行下では、避難所での「密」や感染を防ぐ必要があります。補助制度を活用して、家具固定などによる家庭内防災対策を実施し、自宅や知人・親戚宅などがハザードマップで安全な場所にある場合は、自宅などでの在宅避難も検討しましょう。

※各種補助事業は予算がなくなり次第終了します。

※補助金交付には、**補助条件**や事業実施（購入）前の**事前申請**が必要な場合があります。詳しくは、防災安全課までお問い合わせください。

家庭内家具等固定促進事業費補助金

たんす・食器棚・本棚等の家具や冷蔵庫・テレビ等の電化製品などへの転倒防止器具の購入と取付に要する経費の2分の1以内の額（各上限1万円）を補助します。



救命胴衣等購入費補助金

防災用ヘルメットや救命胴衣を購入する場合、購入費（各上限2千円）を補助します。

感震ブレーカー整備事業補助金

感震ブレーカーの設置に要する経費の3分の2以内の額（上限5万円）を補助します。

※感震ブレーカーとは、一定規模以上の揺れを感知すると、自動的に電気の供給を遮断し、電気出火を防ぐ装置です。

令和2年度事業の紹介

同報無線のデジタル化

災害時などに使用する同時通報用無線のデジタル化に伴い、市内約120か所の無線柱の建替工事を行いました。また、市内の希望者に対し、戸別受信機を貸与しました。

感染症対策用品の整備

避難所での新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、パーテーションや簡易ベッド・マスク・消毒液などを購入しました。

また、白浜小学校に防災倉庫を整備しました。

ハザードマップの配布

津波ハザードマップ（全域図、地域図）と、津波避難計画地図を各1万4千部作成し、配布しました。また、土砂災害・洪水ハザードマップも7地区、計1万4千部作成し、配布しました。

災害用備蓄品の購入

大規模災害等に備え、備蓄用の食料や飲料水、汚物処理用品（汚物処理セット・汚物圧縮袋）などを整備しました。各家庭においても、平時から備蓄食料や飲料水などを準備しておくようお願いします。